

2024年  
5月



# ちばさぽ通信 Vol.61

豊かな大地を未来につなぐ



**表紙の団体紹介 NPO法人バランス21**

この団体が保全活動を続けてきた「堂谷津の里」が、2024年3月、環境省の「自然共生サイト」に認定されました。これは「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を国が認定するもので、国際データベースにも登録されます。バランス21は、谷津田の再生や里山の活動を通じて子供たちの環境教育にも取り組んでいます。

**CONTENTS**

● **事業&活動報告**

・今年度のスケジュール

● **ミニコラムちばさぽの風 Vol.61**

● **登録団体活動紹介コーナー**

● **CatchUp**

● **ちばさぽからのお知らせ**

- 交流サロン「防災について考えよう!!」
- 第1回運営協議会開催
- ちばボランティア塾第4期日程決定
- 市民活動マッチングカタログ2024
- 第1回市民活動ステップアップ講座

編集・発行

## 千葉市民活動支援センター

指定管理者：特定非営利活動法人まちづくり千葉

〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1

千葉中央ツインビル2号館9階

TEL：043-227-3081 FAX：043-227-3082

Mail：info@chiba-npo.net

Web：https://chiba-npo.net/

Face：https://www.facebook.com/chibasapo

公式LINEにご登録下さい。➔



〈開館時間〉

平日・土曜  
午前9時～午後9時

日曜・祝日  
午前9時～午後6時

〈休館日〉

年末年始  
(12月29日～1月3日)





## 2024年度「ちばさぼ」主な事業スケジュール ※テーマや日程・会場は変わる場合があります。

### ◆ちばさぼ通信(情報誌)

センターの情報誌「ちばさぼ通信」は、年6回奇数月上旬に発行、登録団体の他、公共施設や高校、大学等にも送付。

### ◆メールマガジン

センターの事業や助成金情報、登録団体の講座・イベント情報等をお知らせするメールマガジン。毎月2回程度配信中。

### ◆市民活動マッチングカタログ

ボランティアや市民活動に参加したい人を、積極的に受け入れる団体を紹介。年1回、3月に発行予定。

### ◆千葉市民活動フェスタ

市民公益活動を知ってもらい、団体同士も交流できるフェスタ。公募の実行委員会により企画・運営されます。

開催日程：11月16日(土)17日(日)

実施会場：きぼーるアトリウム



### ◆ちばさぼ交流サロン

団体・個人・企業・学校等、様々な立場の人が気軽に集まり、交流や意見交換。

6月8日(土)……防災について考えよう

8月10日(土)……フェアトレード：セミナー&販売

2月2日(日)……夏祭り敬老会ショーケース

3月23日(日)……プラレール&マルシェ

### ◆ちばボランティア塾

ボランティアへの関心を高め、活動する人を増やす講座。第4期は、土曜日の午前10時～11時30分に開催。



9月14日(土)……オリエンテーションとやさしい日本語

9月28日(土)……外国人とのコミュニケーション

10月5日(土)……障害者とのコミュニケーション

10月19日(土)……調べる伝える千葉市の情報

11月2日(土)……情報の共有とSNSの活用

11月16日(土)……団体とのマッチングと修了式

### ◆市民活動ステップアップ講座

既に活動している団体や設立準備中の人を対象に開催。団体運営や組織力強化に必要な知識やスキル等を伝える。

第1回：2024年7月15日(月・祝)

第2回：2024年8月中旬から9月上旬

第3回：2025年1月中旬から1月下旬

### ◆専門家による個別相談

団体運営や設立に関する個別相談を50分受けられます。予約制。実施は火曜日と土曜日の18時と19時。

相談分野：税理士、行政書士、広報、コミュニティ 他

### ◆運営協議会

千葉市民活動支援センターをよりよい施設にするために協議し意見を出してもらおう場。年6回、奇数月の下旬に開催する予定です。第1回は5月ではなく6月7日(金)に開催。

## ミニコラム

# ちばさぼの風 vol.61

## 町内自治会と市民活動

### ●住み心地のいい街に

居心地のいい街に住みたいという気持ちは誰もが持っているはず。そして居心地の良い地域を作るために、特定の分野の活動に特化して集まったのが、市民活動団体やボランティアグループといえるでしょうか。

たとえば「僕らの街にゴミがなくなったら気持ちがいいだろうなあ」と感じた小学生が、3人で作った小さなボランティアグループも、市民活動団体として市民活動支援センターに登録されています。規模やアプローチの仕方は様々ですが、どの団体も何らかの形で、地域が良くなることにつながる活動をしています。

### ●ちがいは、どこ？

今居る場所を住みよい場所にという視点は、町内会・自治会も同じです。ただ違うのは、入会資格に「そこに住所を持つ」という条件が付くことだけ。

同じような目的なのに、市民活動・ボランティアと、町内会・自治会活動を、なんとなく「違うモノ」と感じてしまうのはなぜなのでしょう。すべての人はどこかの町内に住んでいます。ですから市民活動と自治会活動は、もっと近づいてもいいのではないのでしょうか。

### ●お祭りにも団体のチカラ

筆者の住む街も、最盛期には町内会の中に子供会、婦人部、老人会があって、研修会や旅行などを盛んに行っていました。お祭りになると、おみこしの接待所をつくり、夜は町内

の人たちの手で「夜店」が作られて子どもたちが楽しみました。

住民の減少や高齢化で、こうした「町内のおまつり・夜店」が困難になっている地域は少なくありません。そうした町内会からの依頼で、NPOが屋台やキッチンカーを紹介した例があります。敬老の日の演芸会のお手伝いに、趣味のサークルが手品や小唄で協力したり、町内会からの依頼で「防災入門講座」を開催している団体もあります。



### ●ウィン・ウィン

こうした例の多くは、団体の側にもメリットがあります。たとえば演芸会のお手伝いをした手品のサークルにとって、敬老会への協力は単なるご奉仕ではありません。「練習の成果をお披露目する舞台を提供してもらい、お客様まで集めてもらえる」という誠にありがたい機会でもあるわけです。



防災講座を引き受けた団体も、視点を変えれば「多くの人に自分たちの団体を知ってもらう機会と場」を得ることができたわけで、どちらにとっても良い結果となりました。

「別もの」と感じていた市民活動団体と、町内会・自治会ですが、双方にメリットのあるつながり方が、まだまだあるのではないのでしょうか。

## 登録団体活動紹介コーナー

### NPO法人バランス21

活動エリア▶千葉市若葉区  
所在地▶千葉市若葉区谷当町  
連絡先▶090-1693-7945 yatosatoyama@gmail.com  
担当者氏名▶二宮 豊

管理放棄されていた「堂谷津の里」(面積約6ha)の再生に取り組んで12年、冬季湛水不耕起無農薬の米栽培、多様な樹林地の散策路整備や森づくり、自然観察や生物調査等を行っており、会員は好きな分野を受け持ち、協力し合いながら活動しています。生物多様性に資する環境もでき、それを活用した各種イベントにより多くの都市住民(特に子供たち)が訪れてにぎわいが形成されています。



### 特定非営利活動法人けやきと仲間

所在地▶千葉市中央区松波2-5-9小幡ビル2階  
連絡先▶043-377-0738 keyakitonakama@gmail.com  
担当者氏名▶田嶋 夕紀(施設長)

2005年に千葉大学の学生と先生、ボランティアが協働で活動を始めました。精神疾患を持つ方を対象にした地域活動支援センターを運営しています。スポーツや絵画、料理などボランティアによる多彩なプログラムや、バス旅行などのイベント、女子会もあります。仲間と安心して過ごせる居場所です。ピアサポート(当事者による仲間の支援)も行っています。お問い合わせ、見学、お待ちしております!



### 加曽利貝塚とともに生きるプロジェクト

活動エリア▶主に千葉市内  
連絡先▶info@kasorikaizuka.com  
担当者氏名▶田嶋 夕紀(代表)

加曽利貝塚は縄文時代に2千年も人々が住み続けた集落の遺跡です。その素晴らしい価値を発信しよう!と始めた「福祉事業所と市民と一緒に“どんぐりクッキー”を作るプロジェクト」です。公園で市民によるどんぐり拾いのイベントを行い、その後、洗浄→殻割り→製粉→製菓までの長い工程は10か所の福祉事業所が担っています。大好評のBAKE DO NGURIは市内ショップやイベントで販売中です。ぜひ食べてみてください。



### ★ちばさぼ通信に掲載します!

「登録団体活動紹介コーナー」はいかがでしたでしょうか?皆さまの団体もぜひ紹介させてください。150から180文字程度の紹介文章と写真があれば掲載OKです。

只今、2024年7月、9月、11月、2025年1月、3月、5月各号の**紹介団体を募集中!!** 毎号4から6団体の掲載を予定しています。

掲載を希望する団体は「〇月号団体活動紹介希望」と明記の上、発行前月の5日までに千葉市民活動支援センターまでメールをお送りください。

センターから「記入用紙」をお送りいたします。

先着順となりますのでご容赦下さい。

尚、団体紹介は、1団体、年度内1回とさせていただきます。ご了承ください。



## CatchUp

~“活動部会”の取り組み紹介~

## 「ピースフェア2024in千葉」開催のお知らせ

当センターには、複数の登録団体などが連携し、共通の目的に向かって活動する“活動部会”という枠組みがあり、センターでは広報面などの支援を行っています。

複数年にわたり活動を続けている部会である「ちばの空襲と戦争体験を語り継ぐ」は、二度と悲惨な戦争を繰り返さないため、戦争の悲惨さや平和をともに創っていく大切さを伝えるイベント「ピースフェア」を2014年から毎年、年に一回開催しています。第11回目となる「ピースフェア」が、右記の概要で開催されることとなりました。様々なステージプログラムやパネル展示などが、5日間にわたって展開されます。

入場は無料ですので、皆さまぜひ会場に足をお運びください。

### 《開催概要》

名称▶第11回千葉市平和のための戦争展  
ピースフェア2024in千葉  
平和はともに創るもの  
日時▶2024年6月19日(水)~23日(日)  
10:00~17:30  
(23日は16:00終了)

会場▶きぼーる1階アトリウム

お問合せ▶TEL/FAX: 043-262-9534

E-mail: marityan@kde.biglobe.ne.jp

(ちば・戦争体験を伝える会 市川さん)

※詳細は、以下のホームページをご覧ください。

<https://www.7b.biglobe.ne.jp/~sensotaiken/>





# ちばさぽ からの お知らせ

## ■ちばさぽ交流サロン「防災について考えよう！」開催

地震や台風などの自然災害があったときにどんな行動をし、そのためにどんな準備をしたらいいのでしょうか？

今回の交流サロンは、千葉県防災士会の松浦さん、島田さんをお招きして、「防災」についてのお話をいただいた後、意見交換をしたいと思います。様々な立場の人が自由に語り合えるサロンに是非ご参加ください。

日 時▶2024年6月8日(土) 10:00~11:30

会 場▶千葉市民活動支援センター会議室

定 員▶20名程度(申込み先着順) 参加費▶無料

## ■第1回運営協議会開催 ~どなたでも参加できます~

千葉市民活動支援センターを有意義な施設とするため「運営協議会」を設置しています。特定の委員さんによる運営ではなく、その都度、テーマ(議題)に関心のある人にご参加いただく形式で行っています。今年度の第1回のテーマは「ちばさぽへの要望」。茶話会のような雰囲気です。「こんなふうになりたい」「こんなものが欲しい」「このような事は出来ないか」など自由にお話してください。頂いたお知恵や要望を運営の参考とさせて頂き、よりよい施設運営を目指します。

日 時▶2024年6月7日(金) 19:00~20:00

会 場▶千葉市民活動支援センター談話室

定 員▶10名(申込み先着順) 参加費▶無料

## ■ちばボランティア塾第4期日程決定

「ちばボランティア塾」とは、現在ボランティアしている方、これからボランティアをしてみたいと思っている方に向けて基礎的な事項を学んでいただく講座です。第4期は土曜日午前10時から11時30分に実施。

9月に開講し11月まで計6回で修了するカリキュラムです。参加費は無料。8月1日から募集開始をする予定です。日程は、9月14日・28日・10月5日・19日・11月2日・16日。詳細はちばさぽ通信7月号をご覧ください。



## ■「市民活動マッチングカタログ」が完成！

3月号でお知らせした「市民活動マッチングカタログ2024」が完成しました！当センターの登録団体のうち、ボランティアや新会員を積極的に受け入れている31の団体を写真付きで紹介する冊子です。カタログは当センター内に配架しており、自由にお持ち帰りいただけます。ホームページ(右のQR)からダウンロードすることもできますので、どうぞご活用ください！



## ■市民活動ステップアップ講座(2024年度第1回) 「話し合いを“見える化”するコツ・工夫 ~やさしいファシリテーション技法~

会議や意見交換などの話し合いの記録作成や、内容の共有が難しいと悩んでいる市民活動団体は多いと思います。そこで、「話し合いの“見える化”」をテーマに、進行・運営のコツや、記録のとり方・ホワイトボードの使い方の工夫などを学ぶ講座を開催します。高度な技術を習得せずともできることを中心とした内容の講座ですが、「グラフィックレコーディング」と呼ばれる、イラストや図を用いた記録・図式化の手法の基礎の紹介もします。



日 時▶2024年7月15日(月・祝) 14:00~16:00

会 場▶千葉市民活動支援センター会議室

講 師▶影山貴大さん[J-doc company.LLC 代表社員]  
大石果菜さん[NPO法人まつどNPO協議会]

定 員▶20名程度(申込み先着順) 参加費▶無料

### ○申込み方法(すべての講座・事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①事業名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)、④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)



## 『初めてのグラフィックレコーディング』蔵書案内

グラフィックレコーディング、略して「グラレコ」は、さまざまなシーンで役立つ新たな技術。話し合いの内容をその場で可視化することにより、認識の共有や問題の発見を容易にし、コミュニケーションを促します。

「絵は苦手」という人も心配無用。求められるのは上手な絵

ではなく伝わる図や絵。○△□でたいていの物は表せます。書き込む短い言葉もポイント。ビジュアルシンキングの基本から練習法、iPadの便利な活用方法まで、分かりやすく書かれた一冊です。



## 編集後記

■「鯉のぼり」の二番の歌詞が好きです。「ひらける広きその口に、舟をも呑まんさま見えて豊かに振るう尾ひれには 物に動ぜぬ姿あり・・・」(や) ■千葉市が謳う都市アイデンティティのひとつである加曾利貝塚が今アツい!なんでもあそこでしか体験できない「縄文ゲーム」なるものがあるそうです。気になる方はぜひ『加曾利JOMONアカデミア』でチェック!(し) ■次々に決まっていく今年度の予定。早く遊びの予定も確保しなければ・・・(な) ■今年度も皆さまの活動に「ちばさぽ」をどんどんご活用下さい。ご利用お待ちしております。(よ) ■春の青空から大雨や強風!さらに寒暖差が激しいなかでも満開に咲く桜に元気をもらいました(り) ■春になり、身体のシェイプアップのために「チョコ〇〇」に入会しました。夏のTシャツかっこよく着たいな(ふ) ■「千葉公園芝庭エリア」が4月26日にグランドオープン。千葉駅からの散策が楽しみです。(ひ) ■大切に乘ってきた自転車も購入から10年以上経ち、あちこちに不具合が。修理より買い換えた方が安いとのことで、お別れを決めました。(は) ■「大道芸フェスティバルinちば」「大賀ハスマツリ」「千葉の親子三代夏祭り」「千葉市こどものまちCBT」、準備が・・・。(か)